

＜校務利用＞ ① 研究授業後の討議記録のCSVファイル化

スタディポケットforTEACHER（GPT-4o）を使い、デジタル付箋画像（スクショ）をテキスト化（OCR）、表形式化、CSVファイル化することで、討議記録やまとめの作成を効率化した。

児童のを見ようとなったときに、クロムの広場を見せていたが、探せなかった児童もいたよう
教師が提示したほうがわかりやすかった。

StudyPocket

スクショした
画像データの読み込み

AIとチャット

研究授業後の
100人規模の
グループ討議
記録で作成さ
れたデジタル
付箋画像

ーブノート、説明はノートに書くといではないか。

ーブ

Gグルー ムーブノートで自分のおなじ考えを見れていたところはとてもよかった。他の考えを共有のときに
ーブ はじめてみることで他の考えへの反応が出ていた。

Cグルー 答えがどこにもなかった(どの考えでも答えが一緒という)
ーブ

北本 今回は一人1つの考えしか提出できなかった。何パターンも考えさせられるとさらに交流が活発にな
ったかもしれない。

CSVファイルのダウンロード

CSVをダウンロード

画面内の付箋の内容をテキスト化して表にして下さい

プロンプト

整理、分析、
考察が容易に
なった！

StudyPocket

こちらに、画像内の付箋の内容をテキスト化した表を作成しました。

グループ	テキスト
Eグルー	何をするのか曖昧だった。いつ、式を書くのか？線を引くのか？作戦名を考えるのか？時間配分
ーブ	るとよかった。線を引く時間が長かった。

Excel

A	グループ	まとめについて、長方形を作れば求められるというのは、見通しの段階で子どもたちはわか 戦名はあとからでよいのでは？
1	Gグループ	
2	Jグループ	面積を求めたいという気持ちを引き出すことができていたのか。手を挙げられていないのは、 一般的なL字を90度回転させると、「足りない」というように子どもたちが考えるということに驚 きの時間がもう少し欲しかった。いくつかの方法を考えた中で、共同探求に移せると しほったことで式と図形をつなげて子供にとってわかりやすい流れになった て他の人の意見が見れるのが良さなのでは？
3	Eグループ	具体的なものと重ね合わせることで、自分事として捉えられていた。 型を求めたいというのが、自分ごとになりそうすぎ！ の形の形が子供にとってわかりやすいのはよかった いて長方形？正方形の面積の求め方をやっすく後にL字型の求め方をやる を、見れないムーブノートのいずさを、線を引いて出すことでそのいずさはな の2枚目を作ったのはなぜか？ て、長方形を作れば求められるというのは、見通しの段階で子どもたちはわか からでよいのでは？
4	Eグループ	線は引けていたが、長方形を意識することができていなかった。
15	Gグループ	付け足し作戦が多かったICTだから野線があったので増えた？ノートであれば楽な考え方を 補助線の数で分けた意図がわからなかった。「分ける」や「補う」で分けても良かったのでは 補助線の説明はなくてよかったのではないかと。補助線を引く意識になっていた。
16	Eグループ	グループの分け方、子どもたちの必要感があったか。